

念願の黒戸尾根

日程：2015年7月18日夜～20日

メンバー：F(L)、T、S、M、T、H、H(ゲスト)

報告：T

「甲斐駒行くなら黒戸尾根」(Sさん、このフレーズいただきました)と、テレビで見て以来、決めていた。「北沢峠からなら行くよ」という友人の誘惑の声にも負けず、一緒に行ってくれる人を求めて早2年。ついにこの夏、その望みが叶うこととなった。

正直に打ち明けるなら、①竹宇駒ヶ岳神社でお祈りしてから登ること、②刃渡りはカッコよく撮ること、③小屋で白州を飲むこと、④剣の写真は鳳凰山と富士山をバックに撮ること、⑤登頂は梅雨明け直後の晴れた日であることといった、完全にテレビに影響された密かな野望も多数セットになっていた。

とにかく天気に恵まれるよう2ヶ月前から願い続けてきた結果、出発直前の天気予報は翌々日からずっと晴れマーク。これはタイミングよく各種野望が達成できるのではないかと、とにやにやしなから出発日を迎えた。

7月の三連休、私の友人もゲストに加えていただき、5人でTさんの素敵なクルマで初日の野営地である小淵沢へ出発。ここで私と友人は足首付近をブヨにしこたま刺されてしまい、かゆみと腫れ、および腫れた足首に靴の締め付けによる内出血まで起こしながら2日間の長い道のりを歩くこととなった。

翌日、竹宇駒ヶ岳神社で登山の無事を祈って6時過ぎに出発。これで野望①は満たされた。

正直、このあとは長く急な道のりの印象が一番強い。始めから森の中の急登、その後はちょっとうんざりするような長い笹原の道。エネルギー補給しながら休み休み歩く。



刃渡りです。整備されていますので易しいです。

左右に展望が開けます。



5合目鞍部からのハシゴ。

その昔、開山にご苦労された箇所と思われます。

登り始めて 4 時間。ハイライトの刃渡りが見えた。前を行く 3 名が姿勢を低くしながら隙間を空けずに素早く移動。カメラを出したりしまったりしながら後を付いていき、野望②を達成した。直後の刀利天狗の祠の前で一息入れて更に前進。ハシゴ、クサリが連続する「名所」を順調に通過し、1 時間後に 5 合目小屋跡に到着した。標高 2000m を超え、雲行きが怪しくなってくる。すぐに雨が落ちてきたので雨具を装着。ここからはノンストップ&スピードアップ。1 時間を超えた頃「休憩お願いします！」の声がかかると、先頭を歩く F さんが「あと数十メートルで小屋だから！」と返す。言葉通り、その坂道を登ると七丈小屋だった。

濡れたものを着替えてさっぱりしたところで F さんがお湯を沸かしてくださり、みんなで昼食。或いはビールを飲みながら夕食というべきか、のんびりと食べておしゃべりして、ブヨ痕に薬を塗りこんで、横になったり外に出たりして過ごす。

既に寝息を立てている方もいらしたので、一人で小屋の外に出て座れる場所を探していると、ちょうど S さんが出てきたので白州につきあっていただく。この日のために、2 ヶ月前にミニボトルを買ってあったのだ。いやー、うまかったです。

翌日、周りをごそごそする頃に私たちも準備を始め、4 時半に小屋を出発。

小屋のテント場を越えて左側に目をやると、地蔵岳と富士山が姿を見せていた。まだ地蔵岳の方が背が高い。更に振り返ると韮崎や北杜方面には雲海が広がっている。太陽の昇る辺りの雲が黄金色に輝き始め、雲の濃淡と相まってドラマティックに風景が変化していく。

ご来迎場を過ぎると、遂に行く手にあの剣が見えてきた。岩場を登ってどんどん近づき、剣と地蔵岳、富士山のスリーショットをパチリ。野望④達成。よく見ると風で剣がわずかに揺れている。台風もあるだろうにどうやって固定しているのだろう、セットした人、凄すぎます。

いよいよ山頂が見えてきた。最後の岩をよじ登って 6 時 40 分登頂。みんなで握手して、祠の前で記念写真を撮ってもらって、周辺をぐるぐると歩いて 360 度の展望を堪能する。下山してから知ったのだが、前日に関東は梅雨明けしており、雨に洗われたきれいな青空が迎えてくれたのだった。これで野望は全部達成！なんて運がいいんだろう！



8 合目上部の鎖場です。



剣の左下が 9 合目。
その昔どのようにして剣を立てたのか？



黒戸尾根の上部。白い花崗岩と緑の這松、
青空と白い雲。見事なコントラストでした。

20分ほど山頂にとどまって、7時に惜しみながら下山開始。用意したハーネスを使うことなく七丈小屋に戻った。小屋で2度目の朝食というか感覚的には昼食だったが、残っていた食料を片付けて10時に下山開始。15時20分、神社に到着。無事を神様に感謝して近くの温泉に移動、汗を流して、道の駅で天然水を汲んで帰途に着いた。

2年越しの大きな目標をクリアできたのは、同行の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。次はどんな目標にしようかしら？

<コースタイム>

7/19(日)

甲斐駒ヶ岳駐車場 6:00—竹宇駒ヶ岳神社 6:10—笹ノ平 8:05—刃渡り 10:10—刀利天狗 10:30—五合目小屋跡 11:30—七丈小屋 12:50

7/20(祝)

七丈小屋出発 4:30—ご来迎場 5:18—山頂 6:40—7:00—ご来迎場 8:10—七丈小屋 8:50—10:00—五合目小屋跡 11:00—刀利天狗 11:48—刃渡り 12:15—笹ノ平 13:30—竹宇駒ヶ岳神社 15:20—甲斐駒ヶ岳駐車場 15:35